

## これであなたも勉強計画を立てることができる！！

いつも『大学受験オンライン戦略会議』を活用してくれてありがとうございます。  
このダウンロードコンテンツは、「受験計画の部分は読んだけど、具体的にはどのように計画を立てればいいのか？」と悩んでいるあなたに活用してほしいものです。このシートを活用していけば、自動的に自分自身にあった受験計画を作成することができます。

必ず印刷して活用するようにしてください。（空白部分）を埋めていけば、自分の計画を立てることができます。

それでは始めていきましょう！！

受験計画を立てるステップは4ステップです。



次のページから、ステップにそって受験計画を作っていきます。

と、そのまえにそもそも「なぜ受験計画を立てる必要があるのか？」おさらいしておきましょう。

### 【受験計画を立てていないと、不合格になってしまう2つの理由】

#### ①勉強の方向性を間違える。

北海道に行きたいのに、沖縄県に向かって歩いていてはいつまでも到着することはできません。受験も同じです。受験も、早稲田大学には早稲田大学への勉強の仕方、慶応大学には慶応大学への勉強の仕方があります。志望校に合わせた勉強をするためにも計画が必要です。

#### ②勉強のペースを間違える。

受験まで残り6ヶ月なのに、合格までに12ヶ月必要なペースで勉強しているのは、本番は受験に落ちてしまいます。自分のペースが遅いと気づけばひとは頑張れるものですが、計画を立てないと、そもそもいまの自分のペースで正しいのかどうかすら判断することができません。



## STEP.1

第1志望校を決める。

私の第1志望校は、  
です。

---

### 【第1志望校を決めるためにやるべきこと】

第1志望校が決まっていないあなたは、以下の行動をしてチェックを付けていこう。

- 気になる大学の資料請求を行う。
  - 気になる大学をインターネット検索する。
  - 気になる大学のオープンキャンパスに行く。
  - 気になる大学の先輩の話聞く。
  - 気になる大学の公開授業に参加する。
- 

志望校を決めたら、「なぜその志望校にいきたいのか？」言葉にしましょう。受験勉強は辛いことの連続です。ここで言語化しておくことで、辛い受験勉強を乗り越える糧にしていきましょう。

【志望理由】

志望校を決めなければ、正しい受験計画を描くことはできません。受験勉強をはじめのまにまずは第1志望校を決めましょう。第1志望校が決まっていないのであれば、勉強よりも第1志望校の決定を優先してもらって大丈夫です。しかし、期限を決めて悩むことが重要なので、もしまだ決まっていないのであれば、まずは仮決定しましょう。いつまでも悩んでいては仕方がないので、この文章をみて【1週間後】には埋めるようにしましょう。

志望校決定についてもっと知りたいというあなたは、QRコードを読み取ってもらえれば、「志望校決定」のヒントをかいた記事が出てきます。



## STEP2.

まず敵を知ること！

第1志望校の配点を調べていきましょう。配点を調べるのは、「パスナビ」というサイトがおすすめです。ただし、配点については変更されることがあるので、最新の動向を応用にしてください。



具体例（東京大学の場合）を最後に掲載しているので、そちらを参考にしながら配点を埋めましょう！

### ●総合点数の配点

センター試験	2次試験	総合得点

⇒センター試験と2次試験の点数比率を求めましょう。

センター試験：2次試験 =        :

※センター試験と2次試験の点数比率は、いつからセンター試験対策をするのかに参考になります。センターの比率が高ければセンター試験3ヶ月前から勉強する必要がありますし、低ければ直前みの対策で十分です。下の図はセンター試験の配点比率によって、いつからセンター対策をすべきかの目安です。

	20%以下	20%~40%	40%以上
2次試験でも受験する科目	2週間前から	1ヶ月前から	2ヶ月前から
さかさ科目 (理系は社会科目、文系は理科科目)	1ヶ半月前から	2ヶ月前から	3ヶ月前から

配点を調べる意味や調べ方について、もっと知りたいというあなたは右のQRコードを読み取ってください。もっと詳しい情報が得られます。



●センター試験配点

数学	国語	英語	理科1	理科2	社会1	社会2

⇒ここでは逆さ科目の配点に注意しておきましょう。というのも、大学学部によっては、逆さ科目の配点が必要な場合があります。その場合は、さかさ科目で高得点をねらう必要があります。

●2次試験配点

数学	国語	英語	理科1	理科2	社会1	社会2

⇒2次試験の配点比率を求めましょう。(2次試験の配点比率) = (各科目の勉強時間比率)が理想的です。

( ) : ( ) : ( ) : ( ) : ( ) =

( ) 内には志望校の2次試験で出題される問題を記入してください。

配点比率が高い科目ということは、それだけ合否に強く影響を与える科目ということです。逆に配点比率が低ければ、合否にはさほど影響を与えないということになります。

### STEP3.

目標点数を決めよ！

つづいて、目標点数を決めていきましょう。受験で合格するためには全科目で満点をねらう必要はありません。合格が目的なら、あくまで合格最低点以上をとれば合格できます。入試で何点とれば合格できるのかわからないで勉強するのは、ゴールまで残り何kmまでなのかわからないで走るマラソンと同じです。どこまでいけば合格できるのかわかりましょう。



#### ●目標点数

$$(\text{目標点数}) = (\text{過去三年間の合格最低点の平均点}) \times 1.1 \text{倍}$$

過去3年間の合格最低点

2015	2016	2017

$$(\text{目標点数}) =$$

#### ●科目別目標点数

全科目での目標点数が決まったら、各科目での目標点数を決めましょう。

数学	国語	英語	理科1	理科2	社会1	社会2	センター試験

⇒「合格最低点を調べて目標点数を求めたけど、各科目の目標点数をどう決めてわからない？」  
「自分の目標点数でいいのか不安だ！」というあなたは、『大学受験オンライン戦略会議』のLINE@に登録して質問してください。「この目標点数であってますか？」や「自分はこの大学のこの学部に行きたいんですけど、目標点数はどんな感じにすればいいですか？」と聞いてもらえればいつでもお答えします。登録は右のQRコードから。



#### STEP4.

年間計画をたてよ！

最後は、どの時期にどの参考書を決めればいいのか？考えていきましょう。下の年間計画表を埋めていきましょう。

## 年間計画

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
英語											
数学											
国語											

「どんな参考書を使えばいいのか？」 「どんな年間計画をたてればいいのか？」イメージが付かないというあなたは、ぜひ年間計画のたて方をLINE@で相談してください。

「〇〇大学が志望校なんですが、どの参考書を使えばいいんですか？」などと質問してくれれば、LINE@を通して相談に乗ります。

また、LINE@にて「年間計画の具体例をください！」といってくれれば、具体例をお渡しします。



# 具体例

## (東京大学文系のばあい)

### ●総合点数の配点

センター試験	2次試験	総合得点
110点	440点	550点

⇒センター試験と2次試験の点数比率を求めましょう。

センター試験：2次試験 = 1 : 4

	20%以下	20%~40%	40%以上
2次試験でも受験する科目	2週間前から	1ヶ月前から	2ヶ月前から
さかさ科目 (理系は社会科目、文系は理科科目)	1ヶ月半前から	2ヶ月前から	3ヶ月前から

⇒東京大学の場合、センター比率は20%なので、  
**「2次試験でも受験する科目」は2週間前からセンター対策を行い、  
 「さかさ科目」は1ヶ月半前から勉強していきましょう。**

### ●センター試験配点

数学	国語	英語	理科1	理科2	社会1	社会2
200	200	200	100	—	100	100

※センター試験は900点満点のものを110点満点に換算します。

### ●2次試験配点

数学	国語	英語	理科1	理科2	社会1	社会2
80	120	120	—	—	60	60

⇒2次試験の配点比率を求めましょう。(2次試験の配点比率) = (各科目の勉強時間比率) が理想的です。

(数学) : (国語) : (英語) : (社会1) : (社会2) = 4 : 6 : 6 : 3 : 3

⇒**数学と英語の配点比率が高いことがわかります。(国語に関しては、現代文と古典が半分ずつなので、古典60点・現代文60点と考えましょう)つまり英語と数学にもっとも勉強時間をさくべきことがあります。**

STEP3.

目標点数を決めよ!

●目標点数

(目標点数) = (過去三年間の合格最低点の平均点) × 1.1倍

過去3年間の合格最低点

2015	2016	2017
325	352	355

(目標点数) = (325+352+355)÷3 × 1.1 = 380点

※一の位は切り上げる。

●科目別目標点数

全科目での目標点数が決まったら、各科目での目標点数を決めましょう。

数学	国語	英語	理科1	理科2	社会1	社会2	センター試験
50	60	90	-	-	40	40	100